

レリ尚合宿中ノ船員 富山丸 一機 金石茶終死其ノ妻女
ヨリ八日午後二時十分着電「ソバメヒテ タソ ハマ、デ
テムカイタノム」アリタルニ會社側ノ切崩手段トシテ歓迎ノ
意思ヲク警戒中ナリ

午後二時十五分 貴族院議員 男爵 時協世嘉人 井田 盤
楠米坊シ道場ニ於テ國体羽後ハ着キト黎明ヲ告ケテ居リマス
言ハ易ク行ヒ難ヒノデアリマス 諸君ハ日本郵船社内ノ有為ノ
高級船員デアリ斯ラシテ此ノ道場ノ神前ニ靜座シテ居ル此ノ
靜サノ中ニモ大ナル 動キガアルコトヲ直感シ候ニ喜バンク存
スル ヒットラーガ今日アラシメタノモ最初ハ六七人ノ同志
デアツタノデアアルカラ五人以上ノ青年士官カ一郵船會社内
ノ國体羽後ナド、朝食前ノ任事ノ操ニ考ヘラシマスサ ナカ
ク容易ナ事ガハナイト思ヒマス
ドローカ白重自愛シテ一糸乱レヤル 統制ノ下ニ 初志貫徹ニ向ツ

テ邁進セラレンコトヲ切望スルト 核撥シ午後辭去セリ

午後七時二十分 純正維新共同青年隊代表影山正治外十二名
來訪シ

郵船本社社長トノ會見狀況ニ付報告ニ入りタルガ

イ、社長ハ國体羽望ニ關シテハ人後ニ落ケサルモノデア
ル

ロ、國旗問題ニ關シテ社會ヲ騒ガシタ事ハ誠ニ申訳ハナイ本
日宮内省ハ行ワテ陳謝シテ來タ

御名代宮殿下 御凌英前迄ニハ誠心誠意聲明書ヲ發
表スル

ハ、松田秘書等ノ暴言ニハ陳謝シ又社内ノ濁紀肅正ヲ斷行
スル

ニ、明朗會員ニ對シテ近ク會見シ努力スル

以上社長ハ言明シ大體諒解セリト報告シ午後七時四十五分辭
去セリ